

様式第 1 号

年 月 日

殿

住所
氏名

貸与品等引渡通知書

下記のとおり貸与品等を引渡します。

業 務 名			契約年月日	年 月 日
品 目	規 格	単位	数 量	備 考

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

年 月 日

殿

受注者 住 所
氏 名
主任担当者

貸 与 品 等 受 領 書

下記のとおり貸与品等を受領しました。

業 務 名				契約年月日		年 月 日	
品 目	規 格	単位	数 量			備 考	
			前回まで	今 回	累 計		
						月 日からの今回受領分 月 日まで	

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

年 月 日

殿

受注者 住 所
氏 名
主任担当者

貸 与 品 等 精 算 書

下記のとおり貸与品等を精算します。

業 務 名					契約年月日	年 月 日
品 目	規 格	単位	数 量			備 考
			支 給 数 量	使 用 数 量	残数量	
主任監督員 証 明 欄	上記精算について調査したところ事実と相違ない ことを証明する。 年 月 日（官職氏名）				物品管理簿登記	
					年 月 日	

（注）用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

年 月 日

殿

受注者 住 所
氏 名
主任担当者

貸 与 品 等 返 納 書

下記のとおり貸与品等の使用残を返納します。

業 務 名			契約年月日	年 月 日
品 目	規 格	単位	数 量	備 考

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

様式第5号

年 月 日

殿

受注者 住 所
氏 名
主任担当者

障 害 物 伐 除 報 告 書

年 月 日契約の ため、障害物を伐除したので用地調査等業務共通仕様書第19条第2項の規定に基づき、別紙調査表を添えて報告します。

- (注) 1 別紙調査表は、立竹木調査表等に準じて作成するものとする。
2 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

土 地 調 査 表

土地の登記記録		土地の登記記録調査		調 査 年 月 日	年 月 日		調 査 者					
		法人登記簿又は 商業登記簿調査			年 月 日							
表 題 部 (土地の表示)		権 利 部 甲 区 欄 (所有者)			戸 籍 簿 等 調 査			年 月 日				
					現 況 調 査			年 月 日				
所 在 地				課 税 評 価 格								
				用 地	支号	面積	現 況		評 価		所 有 権 以 外 の 権 利 者	
							地目	面積	地目	面積		
				残 地								
				地番								
地目												
面積												
沿 革			又所有 は仮権 登記外 の調 査利									
戸籍簿等、法人登記簿又は商業登記簿調査					その他土地等の評価に 必要な資料の調査							

建物の登記記録調査表

建物の登記簿調査	調査年月日	年月日	調査者		課税評価額
法人登記簿又は商業登記簿調査		年月日			
戸籍簿等調査		年月日			
現況調査		年月日			
建物登記簿					所有者以外の権利又は仮登記の調査
所在地	表題部		権利部 甲区欄 (所有者)		
	主たる建物	付属建物			
家屋番号					
種類					
構造					
床面積					
原因及び付					
登記の付					

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

戸籍簿等調査表

			調査者			調査年月日	
区分	本籍及び住所	氏名	出生 死亡	年月日	事	由	

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。

様式第10号

被 相 続 人 ○ ○ ○ ○ 相 続 関 係 説 明 図

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とし、横書きを標準とする。

土壌汚染に関する土地利用履歴等調査報告書 (1)

調査年月日： 調査者氏名：

土地の所在 (筆・区域)	
対象地・周辺地	☐ 対象地 ☐ 周辺地
1) 法令関係資料の 調査	☐ 台帳等 ☐ 法 3 条：特定施設 () ☐ 調査命令 (法 条) (☐ 履行済 () ☐ 未済) ☐ 区域の指定 (法 条) ☐ 措置の指示又は命令 (法 条) (☐ 措置済 () ☐ 未済) ☐ 過去の調査 (☐ 汚染有 ☐ 汚染無) 工場又は事業場の名称 () 特定施設の種類 () 汚染物質名等 () その他の事項 () ☐ 公的資料 (法令名：) (該当条項：) (その他：) (※詳細は別紙 3 法令関係資料調査表参照)
2) ①現地踏査 ☐ 要 ☐ 否	土地の現況 ☐ 農地 ☐ 山林 ☐ 住宅地 ☐ 事業場 ☐ 店舗等 ☐ その他 () 汚染可能性のある利用状況 ☐ なし ☐ 特定施設等 ☐ 産業廃棄物等 ☐ 焼却施設 ☐ 臭気 ☐ その他 () (※詳細は様式第 4 現地踏査調査表参照)
②都道府県又は政令 指定都市の環境担 当部局及び地元自 治体に対する聞き 取り調査 ☐ 要 ☐ 否	聞き取り先 () 聞き取り結果 ☐ 特定施設等 (☐ 無 ☐ 有 (種類等)) ☐ 地下水の利用状況及び汚染状況 地下水異常 (☐ 無 ☐ 有 (状況等)) ☐ 過去からの土地利用状況 汚染可能性 (☐ 無 ☐ 有 (種類・時期)) ☐ その他 () 文 献 名 () ☐ 調査結果 ()
第二段階調査の要否 ※この欄は請負に付す 場合は削除すること	☐ 要 理由 () ☐ 否 理由 ()

土壌汚染に関する土地利用履歴等調査報告書（２）

調査年月日： 調査者氏名：

[illegible]

法令関係資料調査表

調査年月日： 調査者氏名：

土地の所在 (地番、地目)	
対象地・周辺地	☐ 対象地 ☐ 周辺地
土地所有者 住所・氏名又は名称	
土地の占有者・管理者 住所・氏名又は名称	
1) 台帳等	☐ 指定等有 ☐ 法 3 条：特定施設 () ☐ 法 4 条：調査命令 (☐ 履行済 () ☐ 未済) ☐ 法 5 条：調査命令 (☐ 履行済 () ☐ 未済) ☐ 法 6 条：要措置区域 () ☐ 法 7 条：指示措置等の指示又は命令 (☐ 措置済 (措置内容：) ☐ 未済) ☐ 法 11 条：形質変更時要届出区域 () ☐ 旧法 7 条：措置命令 (☐ 措置済 (措置内容：) ☐ 未済) ☐ 過去の調査 (☐ 汚染有 ☐ 汚染無) 工場又は事業場の名称 () 特定施設の種類 () 汚染物質名等 ()
2) 公的資料調査	資料名 () ☐ 過去の調査 (☐ 汚染有 ☐ 汚染無) 工場又は事業場の名称 () 特定施設の種類 () 汚染物質名等 () その他の事項 () ☐ その他法令 (法令名：) 該当条項 () 必要な措置等 () 工場又は事業場の名称 () 施設の種類 () 汚染物質名等 () その他の事項 ()

現況利用調査表

調査年月日： 調査者氏名：

土地の所在 (筆・区域)	
対象地・周辺地	☐ 対象地 ☐ 周辺地
1) 地形の状況	平坦性等 (☐ 低平地 ☐ 台地 ☐ 丘陵地 ☐ 山地 ☐ その他) 河川等との位置関係等 ()
2) 土地の現況	☐ 農地 (☐ 田 (☐ 圃場整備有 ☐ 無)) ☐ 畑 ()) ☐ 牧草地 ()) ☐ 山林 () ☐ 住宅地 () ☐ 事業場 () ☐ 店舗等 () ☐ その他 ()
3) 汚染可能性のある 利用状況	☐ 無 ☐ 特定施設等 () ☐ 産業廃棄物等 () ☐ 焼却施設 () ☐ 臭気 () ☐ その他 ()
4) その他	

履歴等聞き取り調査表

調査年月日： 調査者氏名：

[illegible]

年 月 日

殿

土地所有者
住 所
氏 名

印

関 係 人
住 所
氏 名
住 所
氏 名

印

印

土地境界立会確認書

起業 工事用地の測量のため下記記載の土地
の境界について、私共が現場で立ち会いのうえ、確認いたしました。

記

都 市 町
区
県 郡 村

対 象 地					対象地に対する隣接地					摘 要
大字	字	地番	地目	公簿地積	大字	字	地番	地目	関 係 人	

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番縦とする。

標準地評価格等総括表

価格時点 年 月 日

1 土地の評価のための同一状況地域の区分及び標準地の評価格

標準地番号	用途別地域の 種 別	同一状況地域等の区分		標準地評価格	
		同一状況地域 の 種 別	土 地 の 種 別	査 定 価 格	鑑 定 評 価

(備 考) 1 次に掲げるものを資料として添付すること。

- イ 標準地選定評価調査表（比準価格、収益価格、積算価格）
- ロ 地域要因調査表及び算定表
- ハ 個別的要因調査表及び算定表
- ニ 標準地及び取引事例等調査表
- ホ 不動産鑑定評価書（写）
- ヘ 一般平面図
- ト 地域分析図

標準地選定評価調査表

調 査 番 号	図面対照番号		調査期間		～		担当者		価格時点		年 月 日		評価年月日		年 月 日				
標 準 地	所 在				字	地 番	現況地目	評価地目	実績地積	事 例 時 点	期 間	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月	時 点 修正率	変動率査定根拠			
									変 動 率		年 率 %増減	年 率 %増減	年 率 %増減						
								形 状											
								4 +											
取 引 事 例 比 較 法	事例 番号	字	地番	現況 地目	地積	取引時点 及 び 取引事情	(a) (総 額) 取引価格	(b) 事情補正	(c) 時点修正	(d) 建 付 減価補正	(e) 標準化補正	(f) 地域格差	(g) 個別補正	算定価格 (a) × (b) × (c) × (d) × (e) × (f) × (g)	調整理由	比準価格	付表 番号	決定 評価格	円/㎡
					㎡	年 月 (円)	100		100	100	100		100	円/㎡		円/㎡	価格決定理由の要旨 (評価試算価格の決定)		
					㎡	年 月 (円)	100		100	100	100		100	円/㎡					
					㎡	年 月 (円)	100		100	100	100		100	円/㎡					
収 益 還 元 法	収益還元法															収益価格	(公示価格等との検証)		
																円/㎡			
原 価 法	原価法															積算価格		(鑑定評価格との検証)	
																円/㎡			
公 示 (標 準) 価 格 を 規 (比) 準 と し た 価 格	区 分	番号	所 在	地 番	地 積	形状利用の 現 況 等	(a) 公示(標準)価格	(b) 時点修正	(c) 標準化補正	(d) 地域補正	(e) 個別補正	算定価格 (a) × (b) × (c) × (d) × (e)		規(比)準 とした価格	(鑑定評価格との検証)				
	標 準 地 基 準 値				㎡		円/㎡		100	100		円/㎡		円/㎡					
	標 準 地 基 準 値				㎡		円/㎡		100	100		円/㎡		円/㎡					
	標 準 地 基 準 値				㎡		円/㎡		100	100		円/㎡		円/㎡					
公 評 価 格 等	区 分	公 評 価 格		世 評 価 格		課 税 評 価 格		鑑定評価格	(鑑定業者名)				(鑑定業者名)						
	資料出所																		
	価 格	円/㎡		円/㎡		円/㎡			円/㎡				円/㎡						

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。

条件	項目	細項目	(近隣)				(類似－)				(類似－)				(類似－)				格差率の相乗積				
			内	訳	内	訳	格差	計	内	訳	格差	計	内	訳	格差	計							
環境条件	公害発生の程度	騒音・大気汚染等	(A) 騒音 () の程度	近隣地域と比較して				$\frac{()}{100}$	(A) 小・やや小・同じ・やや大・大	近隣地域と比較して				(A) 小・やや小・同じ・やや大・大	近隣地域と比較して				$\frac{()}{100}$				
			(B) 大気汚染 () の程度	(A) 小・やや小・同じ・やや大・大					(B) 小・やや小・同じ・やや大・大	(B) 小・やや小・同じ・やや大・大				(B) 小・やや小・同じ・やや大・大	(B) 小・やや小・同じ・やや大・大								
			(C) その他 ()	(C) 小・やや小・同じ・やや大・大					(C) 小・やや小・同じ・やや大・大	(C) 小・やや小・同じ・やや大・大				(C) 小・やや小・同じ・やや大・大	(C) 小・やや小・同じ・やや大・大								
行政的条件的条件	土地利用に関する公法上の規制の程度	用途地域及びその他の地域・地区等	用途地域 ()	用途地域 ()				$\frac{()}{100}$	建ぺい率 () /10 容積率 () /10	用途地域 ()				建ぺい率 () /10 容積率 () /10	用途地域 ()				$\frac{()}{100}$				
			弱い・やや弱い・普通・やや強い・強い	弱い・やや弱い・普通・やや強い・強い					弱い・やや弱い・普通・やや強い・強い	弱い・やや弱い・普通・やや強い・強い				弱い・やや弱い・普通・やや強い・強い	弱い・やや弱い・普通・やや強い・強い								
			() 強い 普通 弱い	() 強い 普通 弱い					() 強い 普通 弱い	() 強い 普通 弱い				() 強い 普通 弱い	() 強い 普通 弱い								
その他の	その他の	将来の動向	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る				$\frac{()}{100}$	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る				優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る				$\frac{()}{100}$				
			優る 普通 劣る	優る 普通 劣る					優る 普通 劣る	優る 普通 劣る				優る 普通 劣る	優る 普通 劣る								
			格差率の相乗積	$\frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} = \frac{()}{100}$					$\frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} = \frac{()}{100}$	$\frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} = \frac{()}{100}$				$\frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} = \frac{()}{100}$	$\frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} = \frac{()}{100}$								

商業地域・地域要因調査表及び算定表

調査番号			調査期間	～	担当者		用途的区分	宅地地域	商業地域	同一状況地域		
地域の分析	同一需要給圏	位置										
		性格										
	同一状況地域	最近の動向及び地価変動率										
		範囲	(類似－) () 地内	(類似－) () 地内	(類似－) () 地内							
		標準的使用及び標準的規模										
街路条件	項目	地価水準	円/㎡～	円/㎡	円/㎡～	円/㎡	円/㎡～	円/㎡	円/㎡～	円/㎡	円/㎡	
		細目	内	記	内	記	内	記	内	記	格差	計
		幅員	標準的な街路の幅員 () m 種類 () 名称 () 優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る									
		舗装	() 舗装 優る 普通 劣る									
		歩道	幅員 () m 優る 普通 劣る									
	街路条件	勾配	普通 やや劣る 劣る									
		構造	優る 普通 劣る									
		系統及び連続性	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る									
		街区然性	優る 普通 劣る									
		街区施設の状態	優る 普通 劣る									

様式第18号の2

(商業地域)

条件	項目	細項目	(近隣)				(類似－)				(類似－)				計
			内	訳	内	訳	格差	計	(100)	内	訳	格差	計	(100)	
交通・接客・近接条件	街状の区	除雪施設等	施設名()	有 無	施設名()	有 無		(100)		施設名()	有 無		(100)		
		最寄駅の数	最寄駅名() ()名		最寄駅名()	近隣地域と比較して多い、やや多い、同じ、やや少ない、少ない				最寄駅名()	近隣地域と比較して多い、やや多い、同じ、やや少ない、少ない				
	顧客の交通手段の状況等	最寄駅への接近性	最寄駅の()方約()m		最寄駅の()方約()m					最寄駅の()方約()m					
		都市中心部への接近性	都市中心部名()		都市中心部名()					都市中心部名()					
		官公署(又は公共施設等)との接近性	主要な官公署()方約()m		主要な官公署()方約()m					主要な官公署()方約()m					
		主要幹線道路等との接近性	主要幹線道路()		主要幹線道路()					主要幹線道路()					
	条件	駐車場の整備の状況	優る 普通 劣る		優る 普通 劣る					優る 普通 劣る					
		交通規制の状況	優る 普通 劣る		優る 普通 劣る			(100)		優る 普通 劣る			(100)		
		環境	優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る		優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					
	環境条件	経済施設の配置(又は台道の状況)	デパート・大型店の数・延面積(又は大商店等の有無・進出の程度)		優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					
			全国的現象の店舗数・延面積(又は店舗の種類)		優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					
			娯楽施設の状況		優る 普通 劣る					優る 普通 劣る					
			不適合な施設の状況		普通 やや劣る 劣る					普通 やや劣る 劣る					
条件	背後及び顧客の購買力等	その他の客等を誘引する施設の状況	優る 普通 劣る		優る 普通 劣る					優る 普通 劣る					
		背後の状況	優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る		優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					
		背後地の範囲	優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る		優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					
		顧客の購買力	優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る		優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					優る、やや優る、普通、やや劣る、劣る					

工業地域・地域要因調査表及び算定表

調査番号		調査期間	～	担当者		用途的区分	宅 地 域	用 途 的 地 域	工 業 地 域	同一状況地域	
地 域 の 分 析	同 位	置									
	同 性	格									
	最近の動向及び地価変動率										
	同 一 状 況	図面対照番号及び所在	地内	(類似－)	地内	(類似－)	地内	(類似－)	地内	(類似－)	地内
	地 域	標準的使用及び標準的規模									
街 路 条 件	地 域	地 価 水 準	円／㎡～	円／㎡	円／㎡～	円／㎡	円／㎡～	円／㎡	円／㎡～	円／㎡	円／㎡
	街 路 状 態	項 目	内 容	記 述	内 容	記 述	内 容	記 述	格 差	計 算	格 差
		幅 員	平均幅員 () m	種類 ()	平均幅員 () m	種類 ()	平均幅員 () m	種類 ()	平均幅員 () m	種類 ()	平均幅員 () m
		舗 装	種別 ()	舗装率 () %	種別 ()	舗装率 () %	種別 ()	舗装率 () %	種別 ()	舗装率 () %	種別 ()
		配 置	優る 普通 劣る		優る 普通 劣る		優る 普通 劣る		優る 普通 劣る		
交 通 接 近 条 件	製品販売市場及び原材料仕入市場との関係位置	系 統 及 び 連 続 性	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る		
		除雪施設等	施設名 ()	有 無	施設名 ()	有 無	施設名 ()	有 無	施設名 ()	有 無	
		都 心 へ の 接 近 性	() まで (特・急・普) で約 () 時間	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る	() まで (特・急・普) で約 () 時間	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る	() まで (特・急・普) で約 () 時間	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る	() まで (特・急・普) で約 () 時間	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る	
		輸 送 施 設 の 整 備 状 況	公共岸壁まで () m	・無 優る 普通 劣る	公共岸壁まで () m	・無 優る 普通 劣る	公共岸壁まで () m	・無 優る 普通 劣る	公共岸壁まで () m	・無 優る 普通 劣る	

[illegible]

宅地見込地域・地域要因調査及び算定表

調査番号		調査期間	～	担当者	用途的区分	見込地域	用途的地域	宅地見込地域	同一状況地域						
地帯給付圏	同一位置														
	性別														
	最近の動向及び地価変動率														
	図面対照番号及び所在	(近隣)	地内	(類似－)	地内	(類似－)	地内	(類似－)	地内						
	同一状況														
分析地域	標準的使用及び標準的規模														
	地価水準	円/㎡～	円/㎡	円/㎡～	円/㎡	円/㎡～	円/㎡	円/㎡～	円/㎡						
	都市との距離及び交通施設の状況	項目細目	内	円/㎡	円/㎡	計	格差	円/㎡	計	格差					
		最寄駅への接近性	()駅まで約()km バス停まで約()m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	()時間	()km ()m	()時間	()駅まで約()km バス停まで約()m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	()駅まで約()km バス停まで約()m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	()時間	()km ()m	()時間				
		最寄駅の施設態様	優る 普通 劣る				優る 普通 劣る	優る 普通 劣る							
交通・接接近条件	商業施設の配置状態	最寄駅からの都心への接近性	()駅までの鉄道距離約()km 優る 普通 劣る	()km	()km ()m	()時間	()駅までの鉄道距離約()km 優る 普通 劣る	()駅までの鉄道距離約()km 優る 普通 劣る	()km	()時間					
		最寄商業施設の接近性	()まで約()km 優る 普通 劣る	()km	()km ()m	()時間	()まで約()km 優る 普通 劣る	()まで約()km 優る 普通 劣る	()km	()時間					
		最寄商業施設の性格	優る 普通 劣る				優る 普通 劣る	優る 普通 劣る							
	周辺道路の状況	幼稚園・小学校・中学校等の配置状態	幼稚園約()km・小学校約()km 中学校約()km・病院約()km 優る 普通 劣る	()km	()km ()m	()時間	幼稚園約()km・小学校約()km 中学校約()km・病院約()km 優る 普通 劣る	幼稚園約()km・小学校約()km 中学校約()km・病院約()km 優る 普通 劣る	()km	()時間					
		周辺幹線道路の接近性	優る 普通 劣る				優る 普通 劣る	優る 普通 劣る							
周辺路地の状況		優る 普通 劣る				優る 普通 劣る	優る 普通 劣る								
気象の状態	日照・温度・湿度・通風等									() 100		優る 普通 劣る	() 100		優る 普通 劣る

条件	項目	細項目	(近隣)				(類似－)				(類似－)				計			
			内	訳	格差	計	内	訳	格差	計	内	訳	格差	計				
環境	自然的環境の良否	眺望・景観・地勢・地盤	平坦地・丘陵地（南面 北面）	優る 普通 劣る			平坦地・丘陵地（南面 北面）	優る 普通 劣る			平坦地・丘陵地（南面 北面）	優る 普通 劣る			計			
			引込距離	電気約（ ）m 上水道約（ ）m			引込距離	電気約（ ）m 上水道約（ ）m			引込距離	電気約（ ）m 上水道約（ ）m						
	供給処理施設の状況	上下水道・電気等	優る 普通 劣る				優る 普通 劣る				優る 普通 劣る							
			周辺の地域の状況	住宅地域等の性格規模等	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る				優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る				優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る					
環境	市街化進行の程度	市街化進行の程度	優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る				優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る				優る・やや優る・普通・やや劣る・劣る			計				
			近隣地域と比較して 優る・やや優る・ほぼ同じ ・やや劣る 劣る				近隣地域と比較して 優る・やや優る・ほぼ同じ ・やや劣る 劣る				近隣地域と比較して 優る・やや優る・ほぼ同じ ・やや劣る 劣る							
	都市規模・規格等	人口・財政・教育・施設等	（ ）約（ ）m（ ）約（ ）m				（ ）約（ ）m（ ）約（ ）m				（ ）約（ ）m（ ）約（ ）m			計				
			無 有・小さい 有・やや大きい				無 有・小さい 有・やや大きい				無 有・小さい 有・やや大きい							
条件	危険施設・処理施設の有無等	変電所・ガスタンク等	洪水、地すべり、その他（ ）				洪水、地すべり、その他（ ）				洪水、地すべり、その他（ ）			計				
			無 有・小さい 有・やや大きい				無 有・小さい 有・やや大きい				無 有・小さい 有・やや大きい							
	災害発生の程度	洪水・地すべり等	・騒音・大気汚染 ・その他（ ）				・騒音・大気汚染 ・その他（ ）				・騒音・大気汚染 ・その他（ ）			計				
			1㎡当たりおおよその造成費約（ ）円				1㎡当たりおおよその造成費約（ ）円				1㎡当たりおおよその造成費約（ ）円							
宅地造成条件	難易及び必要の程度	難易及び必要の程度	盛土高約（ ）m 切土高約（ ）m				盛土高約（ ）m 切土高約（ ）m				盛土高約（ ）m 切土高約（ ）m			計				
			易しい やや易しい 普通 やや難しい 難しい				易しい やや易しい 普通 やや難しい 難しい				易しい やや易しい 普通 やや難しい 難しい							
	宅地としての有効利用	宅地としての有効利用	宅地化率おおよそ（ ）%				宅地化率おおよそ（ ）%				宅地化率おおよそ（ ）%			計				
			高い・やや高い・普通・やや低い・低い				高い・やや高い・普通・やや低い・低い				高い・やや高い・普通・やや低い・低い							
行政的	土地利用の公法上の規制の程度	土地利用の公法上の規制の程度	用途地域（ ）				用途地域（ ）				用途地域（ ）			計				
			建ぺい率（ ）/10 容積率（ ）/10				建ぺい率（ ）/10 容積率（ ）/10				建ぺい率（ ）/10 容積率（ ）/10							
	その他の規制	その他の規制	その他（ ）				その他（ ）				その他（ ）			計				
			弱い・やや弱い・普通・やや強い・強い				弱い・やや弱い・普通・やや強い・強い				弱い・やや弱い・普通・やや強い・強い							
その他	その他の	その他の	（ ）				（ ）				（ ）			計				
			（ ）				（ ）				（ ）							
	その他の	その他の	優る 普通 劣る				優る 普通 劣る				優る 普通 劣る			計				
			（ ）				（ ）				（ ）							
格差率の相乗積	格差率の相乗積	格差率の相乗積	$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$				$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$				$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$				$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$			

様式第21号の2

(林地地域)

条件	項目	細項目	(近隣)				(類似－)				(類似－)				計	
			内	訳	内	訳	格差	計	内	訳	格差	計	内	訳		格差
自然的条件	標高・傾斜の地勢の態	標高	() m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	() m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	() m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	() m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る		() m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	() m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る		() m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	() m 優る やや優る 普通 やや劣る 劣る				
		傾斜	() 度 優る 普通 劣る	() 度 優る 普通 劣る	() 度 優る 普通 劣る	() 度 優る 普通 劣る		() 度 優る 普通 劣る	() 度 優る 普通 劣る		() 度 優る 普通 劣る	() 度 優る 普通 劣る				
		斜面の型	(凹・直・凸) 型 優る 普通 劣る	(凹・直・凸) 型 優る 普通 劣る	(凹・直・凸) 型 優る 普通 劣る	(凹・直・凸) 型 優る 普通 劣る		(凹・直・凸) 型 優る 普通 劣る	(凹・直・凸) 型 優る 普通 劣る		(凹・直・凸) 型 優る 普通 劣る	(凹・直・凸) 型 優る 普通 劣る				
		土壌の良否	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る		優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る		優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る				
宅地化条件	宅地化等の影響の程度	災害の危険性	優る 普通 劣る	優る 普通 劣る	優る 普通 劣る	優る 普通 劣る	() 100	優る 普通 劣る	優る 普通 劣る	() 100	優る 普通 劣る	優る 普通 劣る	() 100	優る 普通 劣る	() 100	
		宅地の災害の影響の程度	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	() 100	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	() 100	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	() 100	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	() 100	
行政的条件	行政上の規制	行政上の規制	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る		有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る		有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る		有 () 無 優る 普通 劣る		
		行政上の規制	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る		有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る		有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る		有 () 無 優る 普通 劣る		
		行政上の規制	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る	() 100	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る	() 100	有 () 無 優る 普通 劣る	有 () 無 優る 普通 劣る	() 100	有 () 無 優る 普通 劣る	() 100	
その他	その他	その他	優る 普通 劣る	優る 普通 劣る	優る 普通 劣る	優る 普通 劣る	() 100	優る 普通 劣る	優る 普通 劣る	() 100	優る 普通 劣る	優る 普通 劣る	() 100	優る 普通 劣る	() 100	
格差率の相乗積			――				$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$				$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$				$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$	

様式第22号の2

(田地地域)

条件	項目	細項目	(近隣)			(類似－)			(類似－)			計		
			内	訳	内	訳	格差	計	内	訳	格差			
自然的条件	かんがいの排水状態	かんがいの良否 排水の良否	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る		優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	普通 やや劣る 劣る		優る やや優る 普通 やや劣る 劣る				
			優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	普通 やや劣る 劣る	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る		優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	普通 やや劣る 劣る		優る やや優る 普通 やや劣る 劣る				
	災害の危険性	水害の危険性	有 () 無) 無	優る 普通 劣る	有 () 無) 無		有 () 無) 無	優る 普通 劣る		有 () 無) 無	優る 普通 劣る			
		その他の災害の危険性	有 () 無) 無	優る 普通 劣る	有 () 無) 無	$\frac{()}{100}$	有 () 無) 無	優る 普通 劣る	$\frac{()}{100}$	有 () 無) 無	優る 普通 劣る	$\frac{()}{100}$	$\frac{()}{100}$	
宅地化条件	宅地化等の影響の程度	宅地化等の影響	有る やや有る 無し		有る やや有る 無し	$\frac{()}{100}$	有る やや有る 無し		有る やや有る 無し	$\frac{()}{100}$		$\frac{()}{100}$		
行政的条件	行政上の規制の程度	行政上の規制の程度	有 () 弱い 普通 強い	無) 無	有 () 無) 無		有 () 弱い 普通 強い	無) 無	有 () 弱い 普通 強い	無) 無				
		補助金・融資等の助成の程度	有 () 無) 無	優る 普通 劣る	有 () 無) 無	$\frac{()}{100}$	有 () 無) 無	優る 普通 劣る	有 () 無) 無	優る 普通 劣る	$\frac{()}{100}$	$\frac{()}{100}$		
その他	その他	その他	優る 普通 劣る		優る 普通 劣る	$\frac{()}{100}$	優る 普通 劣る		優る 普通 劣る	$\frac{()}{100}$		$\frac{()}{100}$		
格差率の相乗積			――			$\frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} = \frac{()}{100}$			$\frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} = \frac{()}{100}$			$\frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} = \frac{()}{100}$		

畑地域・地域要因調査表及び算定表

調査番号		調査期間	～	担当者		用途の区分	農地地域	用途的地域	畑地地域	同一状況地域	－					
地域分析	同一位置															
	同一性															
	最近の動向及び地価変動率															
	同一状況	(近隣)	地内	(類似－)	(類似－)	地内	(類似－)	(類似－)	地内	地内						
	標準的使用及び標準的規模															
条件	交通・接近条件	地価水準	円／㎡～	円／㎡	内	訳	円／㎡～	円／㎡	格差	計	円／㎡	内	訳	円／㎡～	格差	計
		集落との接近	最寄集落まで()m	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	最寄集落まで()m	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	最寄集落まで()m	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る				最寄集落まで()m	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る			
		出佃的集落地との接近性	集落から倉庫まで()m	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	集落から倉庫まで()m	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	集落から倉庫まで()m	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る				集落から倉庫まで()m	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る			
		農道の状態	幅員()m 構造()	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	幅員()m 構造()	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	幅員()m 構造()	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る				幅員()m 構造()	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る			() 100
自然条件	地勢	傾斜の方向	()向	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	()向	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	()向	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る				()向	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る			
		傾斜角度	()度	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	()度	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る	()度	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る				()度	優る やや優る 普通 やや劣る 劣る			

住宅地個別的要因調査表及び算定表

所在地		(標準地)		(事例地一)		(事例地一)	
種別							
種類		1. 更地 2. 建付地 3. 借地 4. 底地		1. 更地 2. 建付地 3. 借地 4. 底地		1. 更地 2. 建付地 3. 借地 4. 底地	
価格時点及び事情		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み () () ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み () () ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み () () ()	
取引の目的		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み () () ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み () () ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み () () ()	
条件		細項目		内 容		内 容	
系統及び連続性		内 容		内 容		内 容	
幅員		内 容		内 容		内 容	
舗装		内 容		内 容		内 容	
除雪施設等		内 容		内 容		内 容	
最寄駅への接近性		内 容		内 容		内 容	
最寄商業施設への接近性		内 容		内 容		内 容	
公共交通施設等との接近性		内 容		内 容		内 容	
日照・通風・乾湿等		内 容		内 容		内 容	
地勢・地質・地盤等		内 容		内 容		内 容	
隣接地の利用状況		内 容		内 容		内 容	
上水道		内 容		内 容		内 容	
下水道		内 容		内 容		内 容	
都市ガス等		内 容		内 容		内 容	
危険施設・処理施設の有無		内 容		内 容		内 容	

所在地		(標準地)			(事例地ー)			(事例地ー)			
条件	細項目	内	訳	内	訳	格差	計	内	訳	格差	計
地	積	() m ²	普通・やや劣る・劣る	() m ²	普通・やや劣る・劣る			() m ²	普通・やや劣る・劣る		
	間口狭小	() m	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る	間口 () m	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る			間口 () m	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る		
	奥行逋減	() m	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る	奥行 () m	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る			奥行 () m	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る		
	奥行(短小・長大)		普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る		普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る				普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る		
	(不整形・三角)地		普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る		普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る				普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る		
	方位	接面道路の方位 () 向	北・西・東・南	接面道路の方位 () 向	北・西・東・南			接面道路の方位 () 向	北・西・東・南		
	高	接面道路より () m () い	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	接面道路より () m () い	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			接面道路より () m () い	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		
	角	角地の方位 北西・北東・南西・南東	普通・やや優る・優る 相当に優る・極端に優る	角地の方位 北西・北東・南西・南東	普通・やや優る・優る 相当に優る・極端に優る			角地の方位 北西・北東・南西・南東	普通・やや優る・優る 相当に優る・極端に優る		
	準	準角地の方位 北西・北東・南西・南東	普通・やや優る・優る 相当に優る・極端に優る	準角地の方位 北西・北東・南西・南東	普通・やや優る・優る 相当に優る・極端に優る			準角地の方位 北西・北東・南西・南東	普通・やや優る・優る 相当に優る・極端に優る		
								$\frac{()}{100}$			
行政条件	用途地域等の 地域・地区等	用途地域 () 建ぺい率 () % 容積率 () %	弱い・やや弱い・普通 やや強い・強い	用途地域 () 建ぺい率 () % 容積率 () %	弱い・やや弱い・普通 やや強い・強い		$\frac{()}{100}$	用途地域 () 建ぺい率 () % 容積率 () %	弱い・やや弱い・普通 やや強い・強い		$\frac{()}{100}$
その他	その他の		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		$\frac{()}{100}$		優る・普通・劣る		$\frac{()}{100}$
格差率の相乗積		――		$\frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} =$		$\frac{()}{100}$		$\frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} \times \frac{()}{100} =$		$\frac{()}{100}$	
略		4		4		4		4		4	
図											

商業地個別的要因調査表及び算定表

所在地	(標準地)		(事例地ー)		(事例地ー)	
種別						
種類	1. 更地 2. 建付地 3. 借地 4. 底地		1. 更地 2. 建付地 3. 借地 4. 底地		1. 更地 2. 建付地 3. 借地 4. 底地	
価格時点及び事情			年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()	100	年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()	100
取引の目的						
条件	細項目	内	内	内	内	計
街路条件	系統及び連続性		優る・普通・劣る	優る・普通・劣る	計	格差
	幅員	() m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	優る・普通・劣る		
	舗装	() 舗装	優る・普通・劣る	優る・普通・劣る		
	歩道	() m	優る・普通・劣る	優る・普通・劣る		
	構造	() 街路の構造	優る・普通・劣る	優る・普通・劣る		
	勾配・カーブ	進入の難易危険性 有・無	優る・普通・劣る	優る・普通・劣る		
	除雪施設等	施設名 ()	有	無	() 100	() 100
	商業地域の中心又は施設への接近性	() m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		
	最寄駅への接近性	() m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	() 100	() 100
	客足の流動性		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		
環境条件	隣接不動産等周囲の状況		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		
	地盤		優る・普通・劣る	優る・普通・劣る	() 100	() 100
	間口狭小	間口 () m	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る		
奥行連減	奥行 () m	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る			

工業地個別的要因調査表及び算定表

所在地	(標準地)				(事例地ー)				(事例地ー)				
種別													
類型	1. 更地 2. 建付地 3. 借地 4. 底地								1. 更地 2. 建付地 3. 借地 4. 底地				
価格時点及び事情	年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()								年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み () 100				
取引の目的	――												
条件	細項目	内		内		内		内		内		格差	計
街路条件	系統及び連続性	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		格差	計
	幅員	接面道路の幅員 ()m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	接面道路の幅員 ()m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	接面道路の幅員 ()m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	接面道路の幅員 ()m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	接面道路の幅員 ()m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		
	舗装	()舗装	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	()舗装	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	()舗装	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	()舗装	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	()舗装	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		
	除雪施設等	施設名 ()	有	無	施設名 ()	有	無	施設名 ()	有	無	施設名 ()	有	
交通・接近条件	最寄駅交通機関との接近性	()駅 ()m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	()駅 ()m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	()駅 ()m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	()駅 ()m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	()駅 ()m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		
	地域内における輸送施設との関係位置		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		
	鉄道専用引込線		有	無		有	無		有	無	有		() 100
	専用岸壁	有	無	有(優る・普通・劣る) 無	有	無	有(優る・普通・劣る) 無	有	無	有	無	有(優る・普通・劣る) 無	
環境条件	工業用水		有	無		有	無		有	無	有		
	工場排水		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		
	電力等の動力資源		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		
	上下水道・ガス等	有	可能	無	有	可能	無	有	可能	無	有	可能	無

所在地		(標準地)		(事例地一)		(事例地一)	
条件	細項目	内	訳	内	訳	格差	計
環境条件	地勢・地質・地盤等		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		
	造成の程度		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$
画面地条件	地積	$(\quad)\text{m}^2$ 地積(過大・過小)	普通・やや劣る・劣る	$(\quad)\text{m}^2$ 地積(過大・過小)	普通・やや劣る・劣る		
	形状		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		
	接面道路との関係	$(\quad)$ 方路	四方路・三方路・二方路 ・一方路	$(\quad)$ 方路	四方路・三方路・二方路 ・一方路		$\frac{(\quad)}{100}$
行政上の規制 その他	行政上の規制	用途地域 $(\quad)$ 建ぺい率 $(\quad)/10$ 容積率 $(\quad)/10$	弱い・普通・強い	用途地域 $(\quad)$ 建ぺい率 $(\quad)/10$ 容積率 $(\quad)/10$	弱い・普通・強い		$\frac{(\quad)}{100}$
	その他の		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$
格差率の相乗積		――		$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} =$		$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} =$	$\frac{(\quad)}{100}$
略		4		4		4	
図							

宅地見込地個別的要因調査表及び算定表

所在地	(標準地)		(事例地一)		(事例地一)	
種別	現況 () 地積 m ²		現況 () 地積 m ²		現況 () 地積 m ²	
類型	更地		更地		更地	
価格時点及び事情	年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()	
取引の目的	年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()	
条件	内 訳		内 訳		内 訳	
道路の位置・系統等	接面 () m非接面 () m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	接面 () m非接面 () m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	接面 () m非接面 () m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る
地形状・奥行等	形状 () 間口 () m奥行 () m	普通・劣る・相当に劣る	形状 () 間口 () m奥行 () m	普通・劣る・相当に劣る	形状 () 間口 () m奥行 () m	普通・劣る・相当に劣る
高圧線下地	電圧 () KV 線下地積 () m ² 全面積に対して () %		電圧 () KV 線下地積 () m ² 全面積に対して () %		電圧 () KV 線下地積 () m ² 全面積に対して () %	
行政的用途地域等	用途地域 () 容積率 () % 建ぺい率 () %	弱い・やや弱い・普通 やや強い・強い	用途地域 () 容積率 () % 建ぺい率 () %	弱い・やや弱い・普通 やや強い・強い	用途地域 () 容積率 () % 建ぺい率 () %	弱い・やや弱い・普通 やや強い・強い
その他	高低差 () m	優る・普通・劣る	高低差 () m	優る・普通・劣る	高低差 () m	優る・普通・劣る
格差率の相乗積	年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()	
略	4		4		4	
図						

林地個別的要因調査表及び算定表

所在地	(標準地)		(事例地ー)		(事例地ー)	
種別						
価格時点及び事情	――		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み () () ()	100――	年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み () () ()	100――
取引の目的	――					
条件	細項目	内	訳	格差	計	
交通・接近条件	最寄駅への近接性	() 駅まで () m	優る・普通・劣る			
	最寄集落への近接性	() まで () m	優る・普通・劣る			
	搬出施設の構造	搬出施設の構造 ()	優る・普通・劣る			
	抛出地点までの距離	() まで () km	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	抛出地点から最寄市場までの距離	() まで () km	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			() 100
	積雪	積雪(少ない・普通・多い)・無	優る・普通・劣る			
自然的条件	風	風当り (弱い・普通・強い)	優る・普通・劣る			
	標高	標高 () m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	方位	樹種() 方位()	北 東 南 又は 西			
	傾斜	傾斜角度()度	優る・普通・劣る			
	斜面の位置		山 麓 山 腹 山 頂			
	斜面の型	良 普通 悪	優る・普通・劣る			
土壌の良否		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			() 100	

様式第28号の2

(林 地)

所 在 地		(標準地)				(事例地ー)				(事例地ー)			
条件	細 項 目	内	訳	内	訳	格差	計	内	訳	格差	計		
宅地化等の影響			優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$		
行政的 条件	国立・国定・県立公園・ 保安林・砂防指定地等	有 () 無	優る・普通・劣る	有 () 無	優る・普通・劣る			有 () 無	優る・普通・劣る				
行政的 条件	その他の規制	有 () 無	弱い・普通・強い	有 () 無	弱い・普通・強い		$\frac{(\quad)}{100}$	有 () 無	弱い・普通・強い		$\frac{(\quad)}{100}$		
その他	そ の 他		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$		優る・普通・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$		
格 差 率 の 相 乗 積		――		$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$		$\frac{(\quad)}{100}$		$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$		$\frac{(\quad)}{100}$			
略		4				4							
図													

田地個別的要因調査表及び算定表

所在地		(標準地)		(事例地一)		(事例地一)		
種別								
価格時点及び事情		_____		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み ()		年 月 日 正常・売り急ぎ・買い進み () 100_____		
取引の目的		_____						
条件	細項目	内	訳	内	訳	計	格差	計
交通接近条件	集落との接近性	最寄集落まで () m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	最寄集落まで () m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	農道の状態	幅員 () m 構造 () 舗装	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	幅員 () m 構造 () 舗装	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	() 100_____		() 100_____
自然条件	日照の良否	日照時間が ()	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	日照時間が ()	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	土壌の良否		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	保水の良否	保水日数が () 日	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	保水日数が () 日	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	礫の多少	礫の割合 () %	優る・普通・劣る	礫の割合 () %	優る・普通・劣る			
	かんがいの良否		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
条件	排水の良否		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	水害の危険性	有 () 無	優る・普通・劣る	有 () 無	優る・普通・劣る			
	その他の災害の危険	有 () 無	優る・普通・劣る	有 () 無	優る・普通・劣る	() 100_____		() 100_____
	地形	() アール	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	() アール	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	障害物による度	有 () 無	優る・普通・劣る	有 () 無	優る・普通・劣る			
画地条件	形状	長方形又は正方形・やや不 整形・不整形・相当に不整 形・極端に不整形	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る	長方形又は正方形・やや不 整形・不整形・相当に不整 形・極端に不整形	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る			
	障害物による度	有 () 無	優る・普通・劣る	有 () 無	優る・普通・劣る			

様式第29号の2

(田 地)

所在地		(標準地)		(事例地一)			(事例地一)				
条件	細項目	内	訳	内	訳	格差	計	内	訳	格差	計
画地条件	価格水準が (低い・中位の・ 高い地域)		普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る		普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る		$\frac{(\quad)}{100}$		普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る		$\frac{(\quad)}{100}$
		行政的 規程	規制 () 無	弱い・普通・強い	規制 () 無	弱い・普通・強い			規制 () 無	弱い・普通・強い	
補助金・融資等 による助成の程度	行政的 条件	助成 () 無	優る・普通・劣る	助成 () 無	優る・普通・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$	助成 () 無	優る・普通・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$
		その他	優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$		優る・普通・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$
格差率の相乗積		――		$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$			$\frac{(\quad)}{100}$	$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$			$\frac{(\quad)}{100}$
略		4		4				4			
図											

畑地個別的要因調査表及び算定表

所在地	(標準地)		(事例地ー)		(事例地ー)			
種別								
価格時点及び事情	――		年 月 日	正常・売り急ぎ・買い進み ()	100――	年 月 日	正常・売り急ぎ・買い進み ()	100――
取引の目的	――							
条件	細項目	内	訳	内	訳	計	格差	計
自然的条件	集落との接近性	最寄集落まで () m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	最寄集落まで () m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	農道の状態	構造 () 幅員 () m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	構造 () 幅員 () m	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	() ―― 100		() ―― 100
	日照の良否		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	土壌の良否		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る		優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	礫の多少	礫の含有 () %	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	礫の含有 () %	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
自然的条件	作土の深さ	基層まで () cm	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	基層まで () cm	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
	排水の良否		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る			
	災害の危険性	有 () 無	優る・普通・劣る	有 () 無	優る・普通・劣る	() ―― 100		() ―― 100
	地積	() アール	優る・普通・劣る	() アール	優る・普通・劣る			
	傾斜の角度	() 度 () 向	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る	() 度 () 向	優る・やや優る・普通 やや劣る・劣る			
地形不整及び障害物の程度	有 () 無	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る	有 () 無	普通・やや劣る・劣る 相当に劣る・極端に劣る				

様式第30号の2

(畑 地)

所在地		(標準地)		(事例地一)		(事例地一)	
条件	細項目	内	訳	内	訳	格差	計
画地条件	価格水準が(低い・中位の・高い)地域		普通・やや劣る・劣る		普通・やや劣る・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$
行政的	行政の規程	有()無	弱い・普通・強い	有()無	弱い・普通・強い		
条件	補助金・融資等による助成の程度	有()無	優る・普通・劣る	有()無	優る・普通・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$
その他	その他の		優る・普通・劣る		優る・普通・劣る		$\frac{(\quad)}{100}$
格差率の相乗積		――		$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$	$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$	$\frac{(\quad)}{100} \times \frac{(\quad)}{100} = \frac{(\quad)}{100}$	$\frac{(\quad)}{100}$
略		4				4	
図						4	

住宅地地域格差認定基準表

条件	項目	細項目	優る	やや優る	普通	やや劣る	劣る
街路条件	街路の幅員 構造等の状態	幅員	() m以上	—	() ~ () m以上	—	() m未満
		舗装	() 舗装率 () %以上	—	() 舗装率 () %以上 ~ () %未満	—	() 舗装率 () %未満
		配置		—		—	
		系統及び連続性		—		—	
交通・接近条件	都心との距離及び 交通施設の状態	最寄駅への接近性	() m未満	() ~ () m以上	() ~ () m未満	() ~ () m以上	() m以上
		都心への接近性	() 時間未満	() 時間以上	() 時間 ~ () 時間未満	() ~ () 時間	() 時間以上
	商業施設の配置の 状態	最寄商業施設への 接近性	() 分未満	() ~ () 分以上	() ~ () 分未満	() ~ () 分以上	() 分以上
		小学校・公園・病院・官公署等 の配置の状態	平均 () m未満	平均 () ~ () m以上	平均 () ~ () m未満	平均 () ~ () m以上	平均 () m以上
環境条件	各画地の面積・配置及び利用の状況	画地の標準的面積	※優良住宅地の場合「特に優る」() m ² 超え	※優良住宅地の場合「相当に優る」() ~ () m ² 超え	※優良住宅地の場合「優る」() ~ () m ² 超え	※優良住宅地の場合「普通」() ~ () m ² 超え	() m ² 以下
		土地の利用度	疎密度 () %以上	—	疎密度 () ~ () %未満	—	疎密度 () %未満
その他	その他の	その他					

商業地地域格差認定基準表

条件	項目	細項目	優る	やや優る	普通	やや劣る	劣る
街路条件	街路の状態	幅員	() m以上	() m以上 ~ () m未満	() m以上 ~ () m未満	() m以上 ~ () m未満	() m未満
		舗装	() 舗装率 () %以上	() 舗装率 () %以上 ~ () %未満	() 舗装率 () %以上 ~ () %未満	—	() 舗装率 () %未満
		歩道	() m以上	—	() m以上 ~ () m未満	—	() m未満
		構造	構造 ()	—	構造 ()	—	構造 ()
交通・接近条件	顧客の交通手段の状態	最寄駅の乗降客の数	() 人以上	() 人以上 ~ () 人未満	() 人以上 ~ () 人未満	() 人以上 ~ () 人未満	() 人未満
		最寄駅への接近性	() m未満	() m以上 ~ () m未満	() m以上 ~ () m未満	() m以上 ~ () m未満	() m以上
		都市中心部への接近性	() m未満	() m以上 ~ () m未満	() m以上 ~ () m未満	() m以上 ~ () m未満	() m以上
		官公署（又は公共施設等）との接近性					

工業地地域格差認定基準表

条件	細 項 目	優 る	や や 優 る	普 通	や や 劣 る	劣 る
街 路 条 件	幅 員	() m以上	() ~ () m以上	() ~ () m以上	() ~ () m以上	() m未満
	舗 装	() 舗装率 () %以上	() 舗装率 () %以上 ~ () %未満	() 舗装率 () %以上 ~ () %未満	() 舗装率 () %以上 ~ () %未満	() 舗装率 () %未満
交 通 ・ 接 近 条 件	都 心 へ の 接 近 性	() 時間未満	() 時間以上 ~ () 時間未満	() 時間以上 ~ () 時間未満	() 時間以上 ~ () 時間未満	() 時間以上
	空 港 と の 接 近 性	() m未満	—	() m以上 ~ () m未満	—	() m以上
	主要交通機関との接近性	() m未満	() m以上 ~ () m未満	() m以上 ~ () m未満	() m以上 ~ () m未満	() m以上
行 務 条 件	規 制	() 地域	—	() 地域	—	() 地域

宅地見込地地域格差認定基準表

条件	項目	細項目	優 る	やや優 る	普 通	やや劣 る	劣 る
交通・接近条件	都心との距離及び交通施設の状況	最寄駅への接近性	() 時間未満	() 以上 () 時間未満	() 以上 () 時間未満	() 以上 () 時間未満	() 時間以上
		最寄駅から都心への接近性	() km未満	—	() km以上 () km未満	—	() km以上
	商業施設の配置の状況	最寄商業施設への接近性	() km未満	—	() km以上 () km未満	—	() km以上
		学校・公園・病院等配置の状況	() km未満	—	() km以上 () km未満	—	() km以上

林地地域格差認定基準表

条件	項目	細 項 目	優 越 する	やや 優 越 する	普 通	やや 劣 る	劣 る
交通・接 近 条 件	交通の便否及び 林産物搬出の便否	最寄駅への接近性	() m未満	() 以上 m以上	() 以上 m未満	() 以上 m未満	() m以上
		最寄集落への 接近性	() m未満	—	() 以上 m未満	—	() m以上
		林道等の配置・構造 等の状態					
		最寄市場への 接近性	() m未満	() 以上 m以上	() 以上 m未満	() 以上 m未満	() m以上
自然的 条件	標高・傾斜等の 地 勢 の 状 態	標 高	標準的な標高 () mより () m以上 低い	() 以上 m以上	() m未満 低い () m未満 高い	() 以上 m以上	() m以上 高い
		傾 斜	() 度以上～() 度未満	—	() 度以上～() 度未満 () 度未満	—	() 度以上
		傾 斜 の 型					

田地地域格差認定基準表

条件	項目	細 項 目	優 る	や や 優 る	普 通	や や 劣 る	劣 る
交通・接近条件	交 通 の 便 否	集 落 と の 接 近 性	() m未満	() m以上 ～ () m未満	() m以上 ～ () m未満	() m以上 ～ () m未満	() m以上
		出 荷 的 集 荷 地 と の 接 近 性	() m未満	—	() m以上 ～ () m未満	—	() m以上
		農 道 の 状 態	() m以上	() m以上 ～ () m未満	() m以上 ～ () m未満	() m以上 ～ () m未満	() m未満
地 勢		傾 斜 の 方 向	() 向	—	() 向	—	() 向
		傾 斜 の 角 度	() 度未満	—	() 度以上～() 度未満	—	() 度以上

畑地地域格差認定基準表

条件	項目	細 項 目	優 越 する	やや 優 越 する	普 通	やや 劣 る	劣 る
交通・接近条件	交通の便否	集落との接近の程度	() m未満	() m以上 () m未満	() m以上 () m未満	() m以上 () m未満	() m以上
		出荷的集荷地との接近の程度	() m未満	() m以上 () m未満	() m以上 () m未満	() m以上 () m未満	() m以上
		農道の状態	() m以上	() m以上 () m未満	() m以上 () m未満	() m以上 () m未満	() m未満
自然的条件	地勢	傾斜の方向	() 向	() 向	() 向	() 向	() 向
		傾斜の角度	() 度未満	() 度以上～() 度未満	() 度以上～() 度未満	() 度以上～() 度未満	() 度以上

宅地収益価格調査表及び算定表

所在地		項目		事例地の状態等			項目		事例地の状態等		
種類	建物等	系統及び連続性		種別	(系統及び連続性の良否)		画地条件		地積	() m ²	
		街路条件		路線名					間口、奥行	() m	奥行 () m
		幅員	舗装	全幅	() m	歩道無	接面 () m 対面 () m	形状		ほぼ正方形・長方形・ほぼ長方形・台形・ほぼ台形・その他 ()	
		交通・接近条件		最寄駅との接近性	都心との接近性	公共施設等との接近性	自然条件	環境条件	事例地の関係街路	事例地の () 方・一方路・角地・二方路・三方路・その他 ()	
用途	階層	交通・接近条件		最寄駅との接近性	都心との接近性	公共施設等との接近性	自然条件	環境条件	容積率等	() / 10	() / 10
建築年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	容積率	() / 10	() / 10
建築価額	() 円 / m ²	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	容積率	() / 10	() / 10
住居者ビル名等		年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	容積率	() / 10	() / 10
調査年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	容積率	() / 10	() / 10
契約にあつての事情	無有買進み・充急ぎ () % 程度事情等 ()	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	容積率	() / 10	() / 10
資料確認源	・契約書・伝聞・決算書・その他 ()	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	容積率	() / 10	() / 10
近くの基準地	公示地	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	容積率	() / 10	() / 10
付近の目標物		年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	容積率	() / 10	() / 10

様式第38号の2

階 数		戸 数	総 面 積	賃貸面積	㎡又は1戸(室) 当たり賃料	階別総賃料	補正額及び理由	項 目	算 出 内 訳		
実	額	標準化補正後の額	補正の理由								
賃 貸							減価償却費	建 物			
階	戸	㎡	㎡	㎡	円						
借							修繕費	小 計			
事 例							維持管理費	公 租 公 課			
敷金等の運用益											
権利金等の運用益及び償却額											
その他の収入											
年（年間総収益）									円		
収益に対応する期間		年 月 日	年 月 日	支 払 い の 時 期							
土地の固定資産税評価額		() 円 () 円/㎡	() 円 () 円/㎡	相 続 税 路 線 価							正面 () 円/㎡ 側面 () 円/㎡
建物の固定資産税評価額 査定		課税標準額 () 円/㎡		賃 料 水 準							
建 物 の 評 価 額 内 訳											
再 調 達 原 価											() 円/㎡
積 算 価 格		(価格時点 年 月 日)		() 円/㎡		還元利回り () % () 円/㎡					

積算価格調査表及び算定表

付 帯 費 用 の 内 訳			条件	項目	標 準 画 地 の 状 態 等				
項 目	算 出 の 内 訳		交通・接近条件	最寄駅との接近性	() 線 () 駅 () 方 約 () m				
	実 額	標準化補正後の額			補正の理由	() 線 () バス停 () 方 約 () m			
	円	円	環境条件	都心との接近性	都心 () まで 時間 () 又は距離 ()				
				公共施設等との接近性					
				自然的条件	日照・通風・乾湿等	地質・地盤・地勢等			
				供給処理施設	上水道	有・可・無	下水道	公共下水・下水道・無(処・排) (水洗有・可)	
					都市ガス	有・可・無	その他		
					事例地の周囲の状況				
計	(円/㎡)	(円/㎡)							
土地の積算価格	素地価格 { (円/㎡) + (円/㎡) + (円/㎡) }		画地条件	間口・奥行	() m	奥行	() m		
	有効宅地化率 再調整原価 減価修正率 (熟練度修正) ÷ () = (円/㎡) × ()			形状	ほぼ正方形・長方形・ほぼ長方形・台形・ほぼ台形・その他 ()				
	= (円/㎡)			接面関係	() 方・一方路・角地・二方路・三方路・その他 ()				
				道路高低差	約 () m 高・低 傾斜度 () 度・無				
				行政区	市街化区域・市街化調整区域・都市計画区域・都市計画区域外				
				用途地域	1低住専・2低住専・1中住専・2中住専・1住居・準住居・近商・商業・準工・工業・工専				
事例地の近隣地域の範囲	東 () m 西 () m 南 () m 北 () m		行政的條件	容積率等	() / 10	建ぺい率	() / 10		
	価格形成要因の概要			防火規制等	防火・準防火・無	高度制限	最高限度 () m		
条件	項目	標準画地の状態等							
街路条件	系統及び連続性								
	幅員	全幅 約 () m							
	歩道	接面 () m・対面 () m							
	舗装	有 (種別) 無							

造成事例調査表及び算定表

所在地	造成工事費の内訳									
所有者又は名称	項目		算出内訳			補正の理由				
			実額	標準化補正後の額						
土地	調査・測量		円		円					
	土工事									
	擁壁工事									
	道路工事									
	水道電気ガスガ工事									
主要接続道路	公園緑地工事									
	その他の工事									
付近の目標物	計		円		円					
周辺地域の利用の現況	間接工事費等		運搬費							
			準備費							
調査年月日			仮設費							
			安全費							
			役務費							
			営繕費							
			現場管理費							
			諸経費等							
素地価格	管理費									
	計		円		円					
造成工事期間			合 計	(円/㎡) (円/㎡)						
事例資料源	地		備 考							
	造成工事									

土地価格の調整前・調整後の比較表

地区区分	標準地 比準地 の 別	現況地目	区 分 (等 級)	取得面積 (a)	調 整 前		調 整 後		摘 要
					㎡当たり評価格 (b)	評 価 格 (c) = (a×b)	㎡当たり評価格 (d)	評 価 格 (e) = (a×d)	
				㎡	円	円	円	円	
計 (総額)									
調整前の総額と調整後の総額の格差 (c)－(e) = ± 円、 比率 $\frac{(e)}{(c)}$ = _____									

(注) 1 調整前とは、国土交通省損失補償取扱要領（平成15年 8 月 5 日国総目調第58号）別記 1 土地評価事務処理要領第 6 条の規定による標準地から各画地へ比準した評価額とすること。

2 調整後とは、取得に係る土地の評価額とすること。

3 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

工 事 工 程 表															
年 月 日															
日		日 数												備 考	
工事名称		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120		
仮 設 工 事															※下記工事別区分は住宅金融 融公庫融資住宅、木造住宅 工事共通仕様書（全国版） による。 （仮設）・やりかた 左官足場・仮囲い 設備（工事用水道、電気） （土・基礎）
土 工 事 ・ 基 礎 工 事															根切・アンカーボルト埋込 割栗地業・床下換気孔 布基礎・配管スリーブ 床コンクリート・養生 床下防湿・天端ならし 埋戻し・地均し （木工事）
木 工 事															（躯体）軸組・筋かい 面材・耐力壁・木ずり 小屋組・屋根野地・庇 軒廻りその他・床組 （造作）外壁板張り 床板張り・サイディング張り 敷居鴨居その他
屋 根 工 事															着色亜鉛鉄板張り・内外壁 下地・内壁合板張り 内壁の石膏ボード張り その他のボード張り 天井張り・天井張り・階段 （屋根）
左 官 工 事															下書き・金属板書き 粘土瓦書き・セメント瓦書き 厚型スレート書き・とい 住宅屋根葺用石綿スレート 書き（彩色石綿板） （左官）
内 外 装 工 事															モルタル下地ラス工法 モルタル塗り・しつくい塗り 石膏プラスター塗り 繊維壁塗り ドロマイードプラスター塗り
建 具 工 事															
塗 装 工 事															
給排水ガス設備工事															
電 気 設 備 工 事															
衛生整備工事・雑工事															
撤 去 工 事															
摘 要	（内外装） ・ビニール張り ・断熱張り ・仕上げ塗り ・（セメント・樹脂）吹付け （タイル・床材） ・（タ														

工事内訳明細書
総括表

年 月 日

殿

受注者住所

受注者名及び代表者名

別紙のとおり積算いたしました。

¥

建築物等の所有者	備考			
所在地				
構造用途				
規模				
工法				

積算概要

(注) 内容

- ・単価について
- ・発生材について
- ・設計の有効期間
- ・解体の方法
- ・その他積算についての概要

計画概要表（検討資料）

整 理 番 号		検 討 月 日		検 討 者			
所 在 地				用途地域		建ぺい率	
土地所有者				容 積 率		そ の 他	
建物所有者				家族人員		占 有 者	
建 物 の 構 造 概 要		一階面積	二階面積	三階面積	延べ面積	主たる用途	
(1)		，	，	，	，		
(2)		，	，	，	，		
(3)		，	，	，	，		
(4)		，	，	，	，		
計		，	，	，	，		
敷地面積(A)	，	事業用地率 (B)／(A)	，		特記事項		
事業用地 面積(B)	，	残地建築 可能面積	，				
残地又は建築 可能面積(C)	，	建築可能 延べ面積	，				
営 業 の 実 態							
業 種		基 本 額	収 益	円			
従 業 員 数			給 料	円			
一 か 月 の 売 上			固定経費	円			
			計	円			
検討結果							

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

計 画 概 要 表

所在地				特記事項		
建物所有者						
土地所有者				用途に係るもの (機能)		
道路関係	計画道路等					
	敷地に接面する道路					
	郡・区・私	年 月 日				
	42条2項道路 道路後退距離	(第 号)m				
建築基準法関係	都市計画	区域内・区域外・市街化区域・市街化調整区域			構造に係るもの (基礎)	
	区域・地区	第一種住専・第二種住専・住居・近隣商業・準工業・工業				
		工業専用・特別用途地区 () 無指定				
		高度地区 () 種・美観地区・風致地区第 () 種				
	防火指定	防火・準防火・無指定			設備に係るもの	
	22条・23条指定地域	防火しなければならない範囲				
	建ぺい率	() % 敷地に二以上の地域・地区のある場合 () %				
	角地適用	有・無 (条件)				
	容積率	() % 敷地に二以上の地域・地区のある場合 () %				
	絶対高	有・無 () m				
建築協定	有・無 ()					
壁面後退	有・無 ()					
斜線				その他		
北側斜線						
隣地斜線						
道路斜線 (図示)						

注 計画道路等は、用地買収によって新設道路又は河川敷等をいう。

用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。

計 画 概 要 比 較 表

項 目		A 案	B 案	C 案
敷地面積 m ² (.)	建ぺい率 (%)	. %	. %	. %
	容 積 率 (%)	. %	. %	. %
	建物(計画)延べ面積	. m ²	. m ²	. m ²
	面 積 増 減 率	. m ² (. %)	. m ² (. %)	. m ² (. %)
建築基準法その他法令上の問題点				
平面計画上の メリット及びデメリット メ リ ッ ト = (M) デメリット = (D)		(M)		
		(D)		
総 合 判 断				
判 定				

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

居 住 者 調 査 表

(借家・借間)				調査者		調 査 年月日		整 理 番 号	
住 所	都 府 県	郡 市	区 町 村	大字	字	番地			
氏 名 又 は 名 称					電話 番号	局 番(呼)			
続 柄	氏 名		生 年 月 日		職 業		勤務先所在地		
世帯主又は 法人を代表 する者			年 月 日						
			年 月 日						
			年 月 日						
			年 月 日						
			年 月 日						
			年 月 日						
			年 月 日						
家主氏名			家 賃	月	円	権 利 金 敷 金	円		
借 家 面 積	m ²		借 間 面 積	m ²		住 居 面 積	m ²		
借家・借間 契約年月日	年 月 日		契約 期間	年		賃 貸 借 契 約 書、住 民 票 等 の 有 無			
使 用 状 況	入居日 年 月 日		入居 期間	年					
備 考	家賃差について、特筆すべき事情がある場合は、当該欄に記載する。								

消 費 税 等 調 査 表

(1 / 2)		調査者		年月日	
都道府県		郡市	区	町村	大字
調査対象者	住所	都道府県 郡市 区 町村 大字			
	氏名又は法人・代表者名				
調査対象物件名・用途			調査対象物件の資産の区分		
			☐ 事業用資産 ☐ 家事共用資産		
基準期間	年 月 日 ～ 年 月 日				
前年(個人)又は前事業年度	年 月 日 ～ 年 月 日				
調査・収集した資料	☐ 前年又は前事業年度の「消費税及び地方消費税確定申告書(控)」 ☐ 基準期間に対応する「消費税及び地方消費税確定申告書(控)」 ☐ 基準期間に対応する「所得税又は法人税確定申告書(控)」 ☐ 消費税簡易課税制度選択届出書 ☐ 消費税簡易課税制度選択不適用届出書 ☐ 消費税課税事業者選択届出書 ☐ 消費税課税事業者選択不適用届出書 ☐ 消費税課税事業者届出書 ☐ 消費税の納税義務者でなくなった旨の届出書 ☐ 法人設立届出書 ☐ 個人事業の開廃業等届出書 ☐ 消費税の新設法人に該当する旨の届出書 ☐ 消費税課税事業者届出書(特定期間用) ☐ 特定期間の給与等支払額に係る書類(支払明細書(控)、源泉徴収簿等) ☐ 特定新規設立法人に該当する旨の届出書 ☐ 高額特定資産の取得に係る課税事業者である旨の届出書 ☐ 適格請求書発行事業者登録に係る通知書 ☐ 適格請求書発行事業者登録に係る取消届出書 ☐ その他の資料				

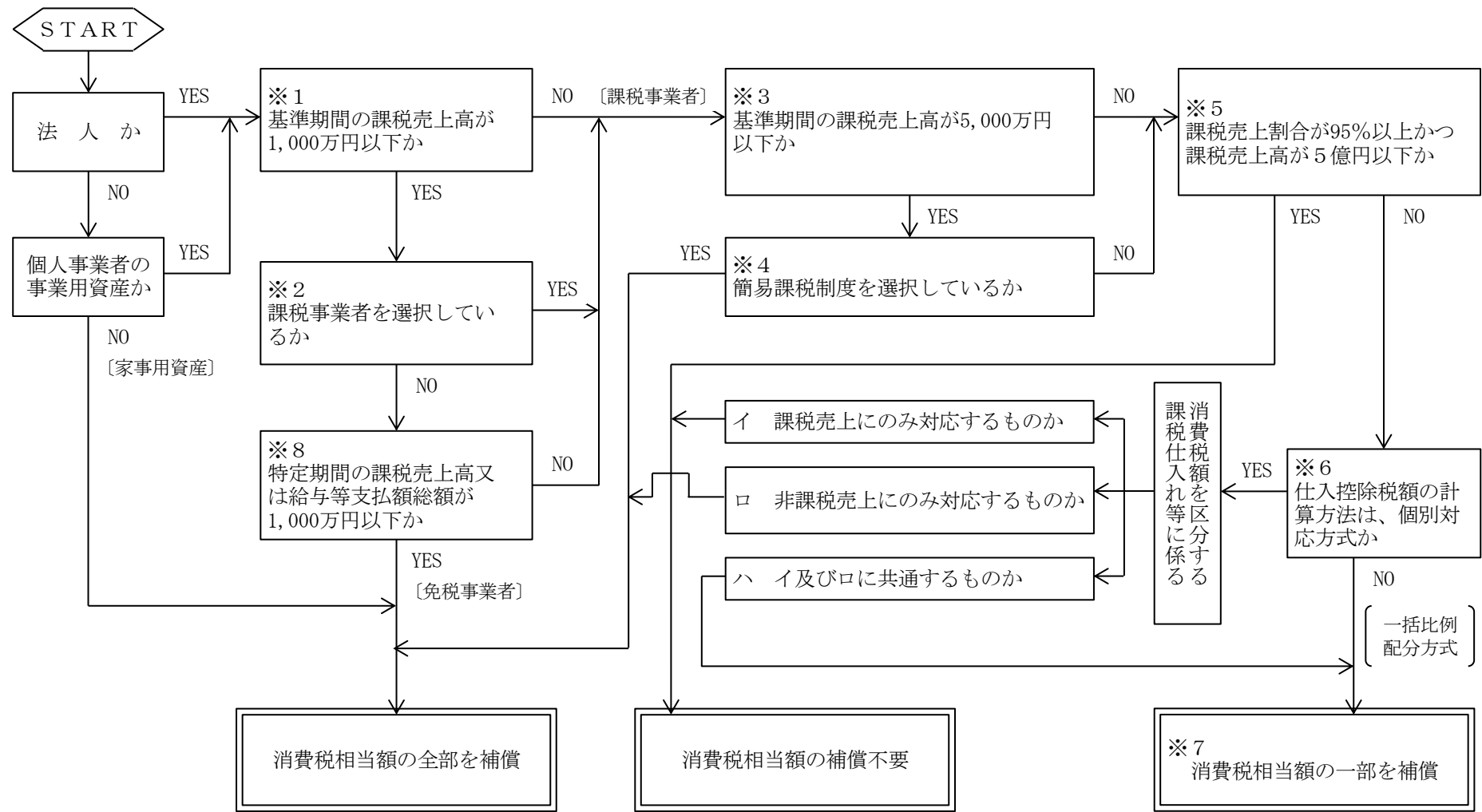
(注) 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

2 本調査表には、表1-1若しくは表1-2「消費税等相当額補償の要否判定フロー」を添付すること。

本 則 課 税 事 業 者 関 係	資 料	前年（個人）又は前事業年度の 「消費税及び地方消費税確定申告書（控）」		☐ 有（下記へ） ☐ 無	
		「消費税課税売上割合に準ずる割合の適用承認書類」の有無及び承認割合について ※本資料は補償対象物件が共用（課税・非課税資産）である場合のみ収集する。		☐ 有（個別対応方式の 共用資産へ） ☐ 無（下記へ）	
	補 償 用 課税売上割合	① 課税資産の譲渡等の対価の額（税抜き） _____ 円 ② 資産の譲渡等の対価の額（税抜き） _____ 円 ③ 土地買収代金額等 （区分地上権、地役権設定代金を含む） _____ 円			
		補償用課税売上割合の算出 $\frac{\text{①}}{\text{②} + \text{③}} = \text{ } \%$			
		補償用課税売上割合の率	補償用課税売上割合率	☐ 95%以上である ☐ 95%未満である（下記へ）	
	補償用課税売上高	補償用課税売上高の額	☐ 5億円超えである（下記へ） ☐ 5億円以下である		
	採用方式	前年又は前事業年度の 「消費税及び地方消費税確定申告書（控）」	☐ 一括比例配分方式を採用している （一括比例配分方式へ） ☐ 個別対応方式を採用している （個別対応方式へ）		
	個別対応方式	補償対象物件	☐ イ 課税売上げにのみ対応するもの ☐ ロ 非課税売上げにのみ対応するもの ☐ イ及びロに共通するもの（下記へ）		
	個別対応方式の共用資産	一 部 補 償	消費税相当額 × (1 - 補償用課税売上割合又は共用資産の承認割合) 円 × (1 - 0. _____) = _____		
	一括比例配分方式		消費税相当額 × (1 - 補償用課税売上割合) 円 × (1 - 0. _____) = _____		

表 1－1

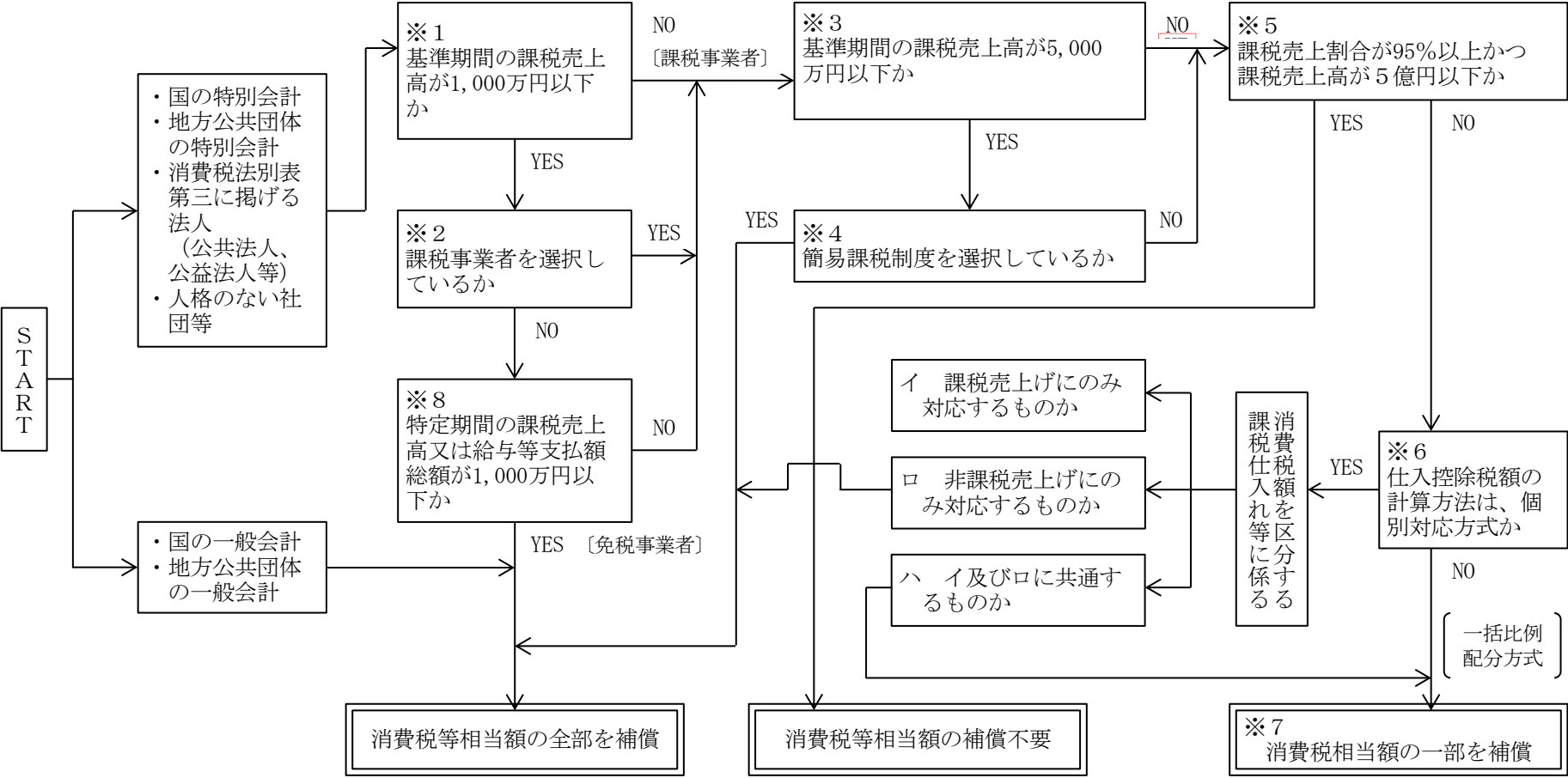
消費税等相当額補償の要否判断フロー（標準）



(注) ① 消費税等相当額とは、消費税及び地方消費税相当額をいう。
② 上記フローは、消費税等相当額補償の要否判定の目安であるため、収集資料等により補償の要否を個別に調査・判断の上、適正に損失の補償等を算定するものとする。
③ 消費税等相当額の要否判定経路を朱書き等で記入するものとする。

表 1 - 2

消費税等相当額補償の要否判断フロー
(国若しくは地方公共団体、消費税法別表第三に掲げる法人又は人格のない社団等の場合)



- (注) ① 消費税等相当額とは、消費税及び地方消費税等相当額をいう。
- ② 上記フローは、消費税等相当額補償の要否判定の目安であるため、収集資料等により補償の要否を個別に調査・判断の上、適正に損失の補償等を算定するものとする。
- ③ 国若しくは地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人又は人格のない社団等は、特定収入割合が5%を超える場合には、仕入控除税額が調整される。したがって、調整が行われる場合は、その調整される部分の消費税等相当額の補償が必要となる。

〔留意事項〕

※ 1

(1) 基準期間

個人事業者…その年の前々年

法人…その事業年度の前々事業年度（その前々事業年度が1年未満である法人については、その事業年度開始の日の2年前の日の前日から同日以後1年を経過する日までの間に開始した各事業年度を合わせた期間）

(2) 基準期間のない法人の納税義務

その事業年度の基準期間がない法人（社会福祉法人を除く。）のうち、その事業年度（課税期間）開始の日における資本又は出資の金額が1,000万円未満の法人（新規設立法人）については、その基準期間がない事業年度の納税義務が免除される。ただし、新規設立法人のうち、次の①及び②のいずれの要件にも該当する特定新規設立法人についてはその基準期間がない事業年度の納税義務が免除されない。

特定新規設立法人の要件

- ①その基準期間がない事業年度開始の日において、他の者により当該新規設立法人の株式等の50%超を直接又は間接に保有される場合など、他の者により当該新規設立法人が支配される一定の場合（特定要件）に該当すること
- ②①の他の者及び当該他の者と一定の特殊な関係にある法人のうちいずれかの者（判定対象者）の当該新規設立法人の当該事業年度の基準期間に相当する期間（基準期間相当期間）における課税売上高が5億円を超えていること

(3) 収集資料（次の資料のうち、判定に必要となる資料を収集する。）

- ① 基準期間に対応する「所得税又は法人税確定申告書（控）」等
—基準期間が免税事業者の場合
- ② 基準期間に対応する「消費税及び地方消費税確定申告書（控）」等
—基準期間が課税事業者の場合
- ③ 「法人設立届出書」又は「個人事業の開廃業等届出書」
- ④ 「消費税の新設法人に該当する旨の届出書」
- ⑤ 「消費税課税事業者届出書」又は「消費税の納税義務者でなくなった旨の届出書」
- ⑥ その他必要となる資料

※ 2 収集資料（次の資料のうち、判定に必要となる資料を収集する。）

- ① 「消費税課税事業者選択届出書」又は「消費税課税事業者選択不適用届出書」
- ② 「高額特定資産の取得に係る課税事業者である旨の届出書」
高額特定資産又は自己建設高額特定資産の仕入れ等を行った場合は、当該高額特定資産等の仕入れ等の日の属する課税期間の翌課税期間から一定の期間について、事業者免税点制度及び簡易課税制度の適用が制限されるため、課税事業者を選択していない場合でも、原則として課税事業者になる。
- ③ その他必要となる資料

※3, 4 収集資料（次の資料のうち、判定に必要となる資料を収集する。）

- ① 基準期間に対応する「消費税及び地方消費税確定申告書（控）」等
- ② 「消費税簡易課税制度選択届出書」又は「消費税簡易課税制度不適用届出書」
- ③ その他必要となる資料

※5

（1）課税売上割合の算定

前年又は前事業年度の「消費税及び地方消費税確定申告書（控）」の課税売上割合欄中の「資産の譲渡等の対価の額」に今回土地買収代金額（区分地上権、地役権設定代金を含む。）を加算した額により算定する。

（2）収集資料（次の資料のうち、判定に必要となる資料を収集する。）

- ① 「消費税及び地方消費税確定申告書（控）」等（原則として前年又は前事業年度）
- ② その他必要となる資料

※6 収集資料（次の資料のうち、判定に必要となる資料を収集する。）

- ① 「消費税及び地方消費税確定申告書（控）」等（原則として前年又は前事業年度）
- ② その他必要となる資料

※7

① 個別対応方式を選択している場合

$$\text{消費税等相当額補償} = \text{ハの消費税等相当額の全部} \times (1 - \text{課税売上割合})$$

（注） 課税売上割合は、※5で算定した割合による。

ただし、「課税売上割合」に代えて、「課税売上割合に準ずる割合」の承認を税務署長から受けている場合にあっては、その割合による。

② 一括比例配分方式を選択している場合

$$\text{消費税等相当額補償} = \text{消費税等相当額の全部} \times (1 - \text{課税売上割合})$$

（注） 課税売上割合は、※5で算定した割合による。

※8

（1）特定期間

特定期間とは、個人事業者の場合は、その年の前年の1月1日から6月30日までの期間をいい、法人の場合には、原則として、その事業年度の前事業年度開始の日以後6か月の期間をいう。ただし、前事業年度が1年でない場合などの特定期間についてはこれと異なるので注意されたい。

（2）給与等支払額

給与等支払額とは、特定期間中に支払った所得税の課税対象とされる給与、賞与等の合計額である（未払い給与等は対象とはならない）。支払明細書の控えや源泉徴収簿からの所得税の課税対象とされるものを合計して算出する。

申 出 書

国土交通省が施行する_____工事のため、国から_____（注）_____の補償を受けるに当たり、当該補償金に関し、当方が消費税法等の規定に従い負担することとなる消費税及び地方消費税については、補償は不要であるので申出します。

年 月 日

殿

住 所

氏 名

備 考

- 1 （注）は、「物件移転料その他通常受ける損失の補償」、「その他通常受ける損失の補償」、「建物等について生じた損傷等に係る費用等」等の申出対象となる補償金の内容を簡潔に記載する。
- 2 申出を受ける者及び申出者は、原則として当該契約の当事者とする。

移転計画案検討概要書（企業概要）

所在地						組織図						
名称及び 代表者名												
業種												
製造、加工 販売等目												
原材料、製品 及び商品の 種類												
主な仕入先 販売先												
移転工法検 討上留意す べき事項												
敷地面積 (A)	・ m ²	事業用地 面積 (B)	・ m ²	(B) / (A)	%							
用途地域等の 公法上の規制	用途地域	建ぺい率	容積率	その他								
特記事項												

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。

移転工法（計画）案検討概要書

項 目	A	B	C	案
移転計画の概要 （建物、機械設備等の移転方法及び移転期間）				
移転計画の特長 （メリット）				
移 転 計 画 の 問 題 点 （デメリット）				
移転費用概算額				
総 合 判 断				

(注) 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。
2 項目については、調査した内容に応じて、適宜、追加削除すること。

移転工法（計画）各案の比較表

項 目	A	B	C	案
移転対象建物の 範囲及び移転の 方法 （補償建物の棟 数面積、概算 額、その他）				
主たる工作物（ 機械設備等）の 移転範囲及び方 法 （機種名、概算 額、その他）				
敷地内の動線 （駐車場、緑地、 原料、製品等の 置場面積）の確 保状況				
営業補償等に係 るもの （休業する部門 補償概算額、そ の他）				

(注) 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。

2 項目については、調査した内容に応じて、適宜、追加削除すること。

補償金総括表

契約金額	¥		被補償者	年 月 日
前払金額	¥		住所	
後払金額	¥		新住所	
契約年月日		年 月 日		
変更契約日		年 月 日	氏 名	
土地引渡 物件移転 期限		年 月 日	生年月日	
変更移転期限		年 月 日		
関係権利者との 契約年月日		年 月 日	法人の代表者の	
登記年月日		年 月 日	住所 氏 名	
土地引渡 物件移転完了年月日		年 月 日	法定代理人	
検査年月日		年 月 日	住所 氏 名	
前金払年月日		年 月 日	代理受取人	
支払完了年月日		年 月 日	住所 氏 名	
補償項目	金 額	前 払 金	後 払 金	摘 要
土地所有権の補償				
土地に関する所有権 以外の権利の補償				
土地に関する権利 以外の補償				
内 物件移転料				
訳 その他				
計				

様式第97号

補償説明記録簿

説明場所				
説明年月日		年 月 日	時 間	自 至
出席者	説明者			
	相手方			
説明内容及び質疑				
特記事項				
主任監督員		監 督 員	主任担当者	担 当 者

法第4条地に規定する土地に関する調書

[illegible]

法令の規定による制限のある土地に関する調書

[illegible]

(管理者) 殿

起業者 東京都千代田区霞が関2丁目1番3号
国土交通大臣
上記代理人 宮城県仙台市青葉区本町3丁目3番1号
東北地方整備局長
上記代理人 (住所) 事務所長 印

土地収用法第18条

公共用地の取得に関する特別措置法第4条

第4号の規定に基づく意見について（照会）

第2項

今般国土交通省が施行する

工事のため必要な土地について

土地収用法第16条

公共用地の取得に関する

特別措置法第4条

の規定により事業の認定を申請するに当たり、起業地内に存する貴職管理に係る

下記調書記載の土地（物件）を起業地に編入することについて

同法第18条

同法第4条

第2項第4号の規定

に基づく意見を承りたく照会します。

記

調書

県郡市町村大字及び 字の名称	現に供している事業 （施設）の種類	供している土地の面積	備考

(行政機関の長) 殿

起 業 者 東京都千代田区霞が関2丁目1番3号
国土交通大臣
上記代理人 宮城県仙台市青葉区本町3丁目3番1号
東北地方整備局長
上記代理人 (住所) 事務所長 印

〔 土 地 収 用 法 第 18 条 〕 第2項
公共用地の取得に関する特別措置法第4条
第5号の規定に基づく意見について（照会）

今般国土交通省が施行する 工事のため必要な土地について 〔 土地収用法第16条
公共用地の取得に関する 〕
特別措置法第4条 〕の規定により事業の認定を申請するに当たり、起業地内に存する下記調書記載の
土地（物件）を起業地に編入することについて 〔 同法第18条
同法第4条 〕 第2項第5号の規定に基づく意見を
承りたく照会します。

記

調 書

県郡市町村大字 及び字の名称	現に供している 事業(施設)の種類	利 用 制 限 法 令 名	起業地に編入する面積		備 考
				m ²	

(記号) 第 号
年 月 日

(管理者) 殿

起業者 東京都千代田区霞が関2丁目1番3号
国土交通大臣
上記代理人 宮城県仙台市青葉区本町3丁目3番1号
東北地方整備局長
上記代理人 (住所) 事務所長



土地収用法第18条

第2項

公共用地の取得に関する特別措置法第4条
第3号の関連事業の施行について（協議）

今般国土交通省が施行する 工事に伴い貴 管理に係る下記調書記載の
を 必要が生じ、関連事業として施行したいので、貴 の同意を得たく
協議します。

記

調書

図面 表示 番号	県、郡、市、町、村、大字 及び字の名称	現に供して いる事業(施 設)の種 類	計 画		現 況		備考
			延 長	幅 員	延 長	幅 員	

(記号) 第 号
年 月 日

(行政機関の長) 殿

起業者 東京都千代田区霞が関2丁目1番3号
国土交通大臣
上記代理人 宮城県仙台市青葉区本町3丁目3番1号
東北地方整備局長
上記代理人 (住所) 事務所長 

土地収用法第18条 第2項
公共用地の取得に関する特別措置法第4条
第6号の規定に基づく意見について (照会)

今般国土交通省が施行する 工事に必要な土地について 土地収用法第16条
公共用地の取得に関する特
別措置法第4条 の規定により事業の認定を申請するに当たり、下記の工事を施行することについて
同法第18条
同法第4条 第2項第6号の規定に基づく意見を承りたく照会します。

記

- 1 免許、許可又は認可等に係る工事の概要
- 2 その他必要と認められる事項及び図書等

用地取得状況表

[事業名] 工事 () () 年 月 日)

(1) 用地解決状況表

事業	項目	土地所有者及び関係人		用地取得状況	
		解決者数(人)	解決率	取得面積	取得率
全	体	地権者総数(人)	%	$\frac{\text{取得面積 (m}^2\text{)}}{\text{必要面積 (m}^2\text{)}} = \text{---}$	%
本	体 事 業				
附	帯 事 業				
関	連 事 業				

(2) 残件内訳表

図面 番号	土地所有者及び 関係人氏名	土 地 所 在	買収となる土地		支 障 物 件	土地所有者及び 関係人の主張	起業者の 対応	交渉回数 及び方法	備 考
			地 目	面 積					
				m ²					

- (注1) 地権者の欄は、共有地（相統地）の場合、〇〇外 名と記載する。また、関係人の権利の内容（例：借地人、地役権等）を氏名の前に記載する。
- (注2) 土地の所在欄は、大字まで記載する。
- (注3) 地目欄は、現況地目を記載する。
- (注4) 支障物件欄は、住家、工作物、立木等を記載する。
- (注5) 相手方主張欄は、補償額、代替地、補償工事、起業地変更、事業反対、公害問題等と記載し、その内容について詳しく記載する。また、共有地（相統地）の場合で、共有者が異なる者について、主張別に記載する。
- (注6) 方法欄は、直買、公社、仲介者等の別を記載する。
- (注7) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

撮影番号	撮影対象箇所及び損傷名
③	

(写真貼付)

撮影番号	撮影対象箇所及び損傷名
③	

撮影番号	撮影対象箇所及び損傷名
③	

注 撮影番号の記入は、事前調査の場合は上段、事後調査の場合は下段とする。

土 地 調 査 書

国土交通省が施行する

工事のため必要な土地について下記のとおり調査を作成する。

年 月 日

事 務 所 長

印

調 査 者 氏 名

印

下記記載事項に誤りがないことを確認する。

年 月 日

土地所有者住所

氏 名 又 は 名 称

印

年 月 日

関係人住所

氏 名 又 は 名 称

印

記

県 郡 区 町 村 地内

大 字	字	地 番	公 簿		取得し、又は使用しようとする土地	所有権以外の権利のうち用益物権等	所有権以外の権利のうち担保物権等			摘 要
			地 目	積 地	現況地目	面 積	種 類	種 類	権利者の氏名	

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

物 件 調 書

国土交通省が施行する
取得
工事のため、移転の対象となる物件について下記のとおり調書を作成する。
使用

年 月 日

事 務 所 長
印

調 査 者 氏 名
印

下記記載事項に誤りがないことを確認する。

年 月 日

物件所有者住所
氏名又は名称

印

年 月 日

関係人住所
氏名又は名称

印

記

郡 区 町 村
市 地内

大 字	字	地 番	種 類	形状寸法	単 位	数 量	所有権以外の権利のうち用益物権等		所有権以外の権利のうち担保物権等		土地所有者の氏名	移転義務の有無	摘 要
							種類	権利者の氏名	種類	権利者の氏名			

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

年 月 日

殿

受注者 住所
氏名

担当技術者通知書

業務の名称

年 月 日付けで契約締結した上記業務の担当技術者を下記の者に定めましたので、
別紙担当技術者経歴書を添えて通知します。

記

担当技術者氏名	担当する補償業務の名称	備 考

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

別紙

担当技術者経歴書

1 氏名及び生年月日

1 現住所

1 最終学歴 年 月 日 卒業

1 法令による免許等 年 月 日 取得
〔以下列記〕

1 職歴 年 月 日
〔以下列記〕

1 賞罰

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

本人

(注) 職歴については、担当した業務経歴を記入する

用地調査等業務の施行に関する指示書 年 月 日			
業 務 の 名 称			
指 示 事 項	添付図面 葉		
		総 括 監 督 員	
		主 任 監 督 員	
		監 督 員	
上記事項について指示します。			
上記指示について承諾しました。 年 月 日		主 任 担 当 者	
		担 当 技 術 者	

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

用地調査等業務の施行に関する承諾書 年 月 日			
業 務 の 名 称			
承 諾 事 項	添付図面 葉		
		主任 担 当 者	
		担 当 技 術 者	
上記事項について承諾願います。			
上記事項を承諾します。 年 月 日		総 括 監 督 員	
		主 任 監 督 員	
		監 督 員	

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

用地調査等業務の施行に関する協議書 年 月 日					
業 務 の 名 称					
協 議 事 項					
摘 要					
上記事項について協議します。 年 月 日		総 括 監 督 員		主 任 担 当 者	
		主 任 監 督 員		担 当 技 術 者	
		監 督 員			

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

様式第 1 1 6 号

打 合 せ 記 録 簿

業務の名称								
打合せ場所								
打合せ年月日		年 月 日 ()		時 間	自 至			
出席者	発 注 者							
	受 注 者							
打 合 せ 内 容 及 び 質 疑								
特 記 事 項								
総括監督員		主任監督員		監 督 員		主任担当者	担当技術者	

(注) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。